

# 令和 5 年度 通常総会議案書

日時 令和 5 年 5 月 17 日 (水)  
会場 ヒルホテルサンピア伊賀



一般社団法人 伊賀法人会

伊賀市上野丸之内 500 番地 (ハイトピア伊賀 3 階)

TEL (0595) 24-5774 / FAX (0595) 24-5796

<https://www.igahojin.org/> e-mail/igahojin@e-net.or.jp

# 次 第

## 第1部【講演会】14:30～15:30

講師 シグマ総合事務所

社会保険労務士 赤澤 将 氏

演題 「雇用トラブル対策セミナー パートⅡ」

## 第2部【通常総会】15:45～16:50

1、開会のことば

2、あいさつ

3、来賓紹介

4、総会成立宣言

5、議長選出

6、議事録署名人選出

7、議 事

第1号議案 令和4年度 収支決算報告(案)承認の件  
監 査 報 告

第2号議案 役員選任(案)承認の件

8、報告事項

理事会承認事項

①令和4年度 事業報告

②令和5年度 事業計画

③令和5年度 収支予算

9、閉会のことば

(休憩)

## 第3部【表彰状贈呈式】17:10～17:20

1、感謝状・表彰状の贈呈

2、来賓祝辞

## 第4部【懇談会】17:30～19:00

## 令和4年度 事業報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

### (概要)

令和4年度の事業として、万全の感染症対策を講じながら、従来の決算申告実務研修会・年末調整説明会・改正税法研修会を開催することが出来、特にインボイス制度の周知をはかりました。

青年部会では、租税教室と「第22回伊賀・税ウォッチング」を、また、女性部会では、第13回税に関する絵はがきコンクールとオリジナル紙芝居等を開催することができました。

税制改正要望(令和5年度税制改正に関する提言)を伊賀市名張市の両市長及び市議会議長に対して、「ポストコロナの経済再生と財政健全化を目指し、税財政改革の実現を!」「適正な負担と給付の重点化・効率化で、持続可能な社会保障制度の確立を!」「厳しい経営環境を踏まえ、中小企業の活性化に資する税制を!」「中小企業にとって事業承継は重要な課題。本格的な事業承継税制の創設を!」をスローガンに要望活動を実施しました。

令和5年3月2日に、静岡県法人会連合会主催の東海法人会連合会大会が開催され、当協会が発表担当として研究発表を行いました。準備委員会等の開催や発表リハーサルを実施、忍者衣装等で工夫をして伊賀会独自の租税教育活動について発表を行い、参加者から多大なる称賛の拍手をいただきました。

役員及び会員の皆様のご協力を得て、本年度も出来る限りの事業を実施することができました。

なお、令和4年度の事業報告は次のとおりです。

### 会員状況

年 月 日	会 員 数
令和4年4月1日	974名
令和5年3月31日	952名

## I 実施事業(継続事業)

### 1 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業(継1)

#### 【事業の趣旨】

本会は、名古屋国税局より社団法人の許可を受け、平成元年7月の社団法人創設から現在に至るまで、正しい税知識の普及、納税意識の高揚並びにすべての中小企業に相応しい税制確立のための提言活動を行い、公益法人制度改革の下、平成25年4月1日、一般社団法人伊賀法人会となり、現在に至っております。

地域企業による適正な申告と納税が行われるよう研修会や説明会、講習会、広報活動並びに税制提言活動を行い、税務行政が円滑に執行されることを目的として、国政の健全な運営の確保に資する事業を行いました。

#### 【事業の内容】

##### 【1】税知識の普及を目的とする事業(継1・研修相談事業)

国税及び地方税に係る官公署等との連絡協調の下、健全な納税者団体として研修会を通じて税知識の普及に努めました。

##### (1) 税法・税務関係研修

##### <本 会>

##### イ 決算期別説明会(決算・申告実務研修会)

上野税務署法人課税担当官が講師となり、正しい決算処理及び税務申告の習得を目的として、年4回実施予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により感染症対策をしながら3回開催することができました。

なお、以下各種行事が中止または延期になった理由は、すべて新型コロナウイルスの影響によるものです。

ロ 年末調整説明会

令和3年から税務署が開催しない年末調整説明会を、伊賀と名張で計2回開催しました。

ハ 税務研修会

10月28日、改正税法研修会「改正税法・インボイス制度について」をテーマに上野税務署法人課税部門上席国税調査官を講師として開催しました。

1月27日、税務研修会「報道発表資料から見る税務行政の潮流」をテーマに上野税務署長を講師として開催しました。

<青年部会>

例年8月に上野税務署長が講師となり、国税に関する研修会を開催していましたが、中止になりました。

<女性部会>

① 例年8月に上野税務署長が講師となり、国税に関する研修会を開催していましたが、延期して10月に開催しました。

② 例年1月に「新春講演会」に合わせ上野税務署長が講師となり、国税に関する研修会を開催しました。

(2) 新設法人説明会

<本 会>

4月25日、上野税務署主催の新設法人を対象とした税務説明会の開催に当たり、会場の手配や受付等の運営全般に係る形で開催協力いたしました。

(3) ホームページ、フェイスブックページ及び広報誌による税情報の発信

<本 会>

研修会の開催状況を掲載するとともに、税に関する情報を掲載しており、国税庁ホームページへのリンクを行うことにより、適宜必要な税に関する情報を会員以外でも閲覧可能な方法により提供しました。

また、本会の広報誌「いが日和」を年2回(9月、2月)発行しており、それぞれ1,300部発行し、関係団体及び上野税務署管内の商工会や商工会議所窓口などに設置することで会員以外に向けた周知に努めました。

<青年部会>

事業報告等をホームページや公式フェイスブックページに随時掲載することで、会員及び一般への周知に取り組みました。本会広報誌「いが日和」に青年部会だよりを掲載し、活動の詳細を報告しました。

<女性部会>

事業報告等をホームページや公式フェイスブックページに随時掲載することで、会員及び一般への周知に取り組みました。本会広報誌「いが日和」に女性部会だよりを掲載し、活動の詳細を報告しました。

【2】納税意識の高揚を目的とする事業(継1・租税教育事業)

国税庁の定める「税を考える週間(11/11~11/17)」においては、健全な納税者団体として税金の仕組みや税の使われ方を教育する租税教育事業を通じて納税意識の高揚に努め、税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、国政の健全な運営の確保に資することを目的とした事業を行いました。

(1) 税金クイズ大会

<本会主催><青年部会主管>

8月開催予定の伊賀市民夏のにぎわいフェスタに参画し、一般参加型の「税金クイズ大会」(主催:本会、主管:青年部会)を開催する予定でしたが、規模縮小のため参加しませんでした。

(2) 伊賀・税ウォッチング

<青年部会>

8月4日、上野税務署管内の小学5、6年生を対象に、税金活用施設見学ツアーを、万全の感染症対策を講じ実施しました。

本年度は、兵庫県の国宝姫路城を訪れ、自分たちの生活と税金のつながりについて学びました。

この事業では、税金がどのように活用されているかだけでなく、働くことの意義や喜びを施設の方々との交流で学び取ることができよう、工夫を凝らして実施しています。

(3) 税に関する絵はがきコンクール

<女性部会>

上野税務署管内の全小学校児童6年生を対象に、夏休みの課題作品として募集活動を実施したところ、256点の応募があり、全応募者に対し参加賞を贈呈しました。

また、「税を考える週間」に合わせて、伊賀市では11月4日～10日にハイトピア伊賀にて、名張市においては11月14日～18日に名張市役所にて作品を展示し、多くの皆様にご覧いただきました。

上野税務署長賞1点、伊賀税務連絡協議会長賞1点、最優秀賞1点、優秀賞3点については、納税協力団体合同表彰式において表彰を行い、11月5日、表彰状・記念品を授与しました。

また、学校(学年)全体で授業の一環として取り組み、多数の応募をいただいた6校に感謝状・記念品を贈呈いたしました。

昨年度から、所得税の確定申告時期である2月16日～3月15日に、確定申告会場のヒルホテルサンピア伊賀においても作品の展示をおこないました。

(4) 租税教室

<青年部会>

管内の小学校11校において租税教室を実施しました。

税務行政に携わる署職員でなく、地域社会で保護者として教育に関わる私たち自身が教壇に立ち、税金の種類、使われ方、その必要性を説くことは、児童にとっても私たちにとっても非常に意義のある事業であることを実感しました。

また、事前に、青年部会独自の勉強会を実施し、パワーポイントを利用した教材と統一したマニュアルを作成し、誰もが講師として実践でき、充実した内容の授業を提供できるような今後の活動についてディスカッションを行いました。

次代の担い手である子供達と共に、納税意識の向上と健全な社会の構築を目指してまいります。

<女性部会>

管内の小学校1校において租税教室を実施しました。

1年生児童を対象に、地域の特色を活かした「忍者衣裳」でオリジナル紙芝居を上演し、児童が関心を持てるよう工夫を凝らして、楽しみながら税の必要性を学ぶ授業を行いました。

1億円のレプリカも登場し、児童にとっても印象深い授業を開催することができました。

コロナ禍の中でも、人数制限等学校の要請にもこたえられるように、DVDを2種類制作しました。

また、今後はDVDを貸出できるようにPRしていきたいと思っています。

### 【3】税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（継1・税制提言事業）

#### (1) 税制改正提言事業

##### <本 会>

公益財団法人全国法人会総連合（全法連）においては、毎年、全国の中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な課税、税制及び税務に関する提言を行うため、全国各法人会会員から税制に関する意見要望を取りまとめ、税制改正の提言を決議し、法人会全国大会で発表後、関係機関等に対し要望活動を実施しています。

本会においても会員を中心に税制に関する意見要望を取りまとめ、一般社団法人三重県法人会連合会（三重県連）を通じて全法連に上申いたしました。

税制及び税務に関する提言は、すべての企業に関連した内容となっており、全法連では、決議された要望事項を有効なものとするため、国レベル、県連レベル、単位会（各法人会）レベルで関係機関等に対し要望します。

本会でも、10月13日、第38回法人会全国大会「千葉大会」が幕張メッセで開催され、発表された税制及び税務に関する提言書を、11月28日名張市・名張市議会及び12月5日伊賀市・伊賀市議会に提出し、積極的な要望活動を実施いたしました。

なお、税制及び税務に関する提言書については、全法連のホームページにおいて公開しています。

#### (2) 全国青年の集い（第36回法人会全国青年の集い「沖縄大会」）

##### <青年部会>

全国の青年経営者が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換を、全法連の主催で11月24日～25日に開催され、10名参加しました。

#### (3) 全国女性フォーラム（第16回全国女性フォーラム「静岡大会」）

##### <女性部会>

全法連主催により、4月14日、静岡市のツインメッセ静岡にて開催されたこの大会では、全国の女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等に寄与するための情報交換、意見交換並びに記念講演会が行われ、4名が参加しました。

女性の視点に立った事例発表から、そのノウハウや課題点を学び取り、私達の活動を見直すきっかけとなりました。

#### (4) 一般社団法人三重県法人会連合会運営研究会

三重県連主催で開催されるこの研究会では、三重県内の8単位会の本会会員が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を行います。4年ごとの開催で本年度、開催の年度ではありませんでした。

また、静岡県が主催会となった東海法人会連合会大会は、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県連が集い、3月2日静岡市内において当会が発表担当会となり開催され、参加者から好評を得ました良い事業発表や情報交換を行うことができました。

#### (5) 一般社団法人三重県法人会連合会青年部会連絡協議会

各法人会が展開する事業の担い手として「法人会活動を活性化するために青年部会に求められるもの」を毎回のテーマに開催しているこの情報交換会は、隔年開催であり、本年度開催はありませんでした。

6月29日には名古屋市において三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で情報交換会を開催し、広く情報交換、意見交換並びに討論を行いました。

#### (6) 一般社団法人三重県法人会連合会女性部会連絡協議会

三重県内の8単位会の女性部会員が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成することを趣旨として開催される情報交換会は隔年開催となっております。

り、11月1日四日市市で開催され7名参加しました。

また、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の各県で女性部連絡協議会が開催され、10月18日岐阜県連情報交換会へ参加しました。

## 2 地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業（継2）

### 【事業の趣旨】

法人会では、地域に根ざす法人会の活動の重要な柱の1つとして、平成4年から「企業経営及び社会の健全な発展に貢献」することを基本的指針に掲げ活動を行っています。

そして、平成8年より全国の法人会が各地域において社会貢献事業を積極的に行うことになり、本会も主に上野税務署管内の地域企業の経営に役立つ研修会を通じた「地域企業の健全な発展に資する事業」を実施し、また、中小企業単独では難しい企業の社会的責任（CSR）を果たすため、団体としての組織力を活用し、「地域社会への貢献を目的とする事業」を行っています。

### 【事業の内容】

#### 【1】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：経営支援事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域経済の活性化を図るために、地域企業の経営に役立つ会計、経営、労務、法務など必要なテーマを選定し、研修会を行うことで地域企業の健全な発展に資する事業を行いました。

なお、これらの研修会等の案内は、ホームページや掲示板に掲示し会員以外の参加も有料で可能としました。

##### (1) 経営勉強会

###### <本 会>

5月26日、通常総会時に社会保険労務士の赤澤将氏を講師に迎え、「すぐに役立つ雇用トラブル対策のポイント」と題して講演会を開催しました。

###### <青年部会>

##### ① 税務研修会

2月21日、上野税務署統括国税調査官を講師に迎え、「インボイス制度」についての研修会を、伊賀間税会と共催して開催しました。

##### ② 新春講演会

1月26日、(株)キカクラボ／(株)感じる伊賀 代表取締役CEOの児島永作氏を講師に迎え、「あなたにもできるヒット商品企画術」と題して講演会を開催しました。

###### <女性部会>

##### ① 教養セミナー

4月21日、上野税務署統括国税調査官を講師に迎え、「知っておきたい贈与と相続」と題した教養セミナーを開催しました。

##### ② 新春講演会

1月21日、フードコーディネーター あまこようこ氏をお招きし、「テレビでもご活躍!!腸活効果バツグンの糍甘酒料理」と題して講演会を開催しました。

#### 【2】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：社会貢献事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域社会への貢献を図るために、地域住民を対象として地域企業の健全な発展に資する事業を行いました。

##### (1) 使用済み切手及び未使用タオル収集

###### <女性部会>

全国女性フォーラム「前橋大会」において拝見した「未使用タオル」寄贈活動に賛同し、平成24年度より募集活動を開始。大変多くの善意が集まり、昨年度に引き続き本年度も「未使用タオル」寄贈活動を実施することができました。

11月18日には、「伊賀リハビリライフサポート株式会社」へ、11月22日には、「社会福祉法人名張育成会 特別養護老人ホームグランツァ」及び「社会福祉法人伊賀

昂会「太陽作業所」へ、当部会役員が訪問し未使用タオルを寄贈したところ、大変喜んでいただき、無理なくできる社会貢献活動として継続することができました。

加えて長年実施している「使用済み切手寄贈活動」を継続して行い、会員及びその他一般の皆様から寄せられた使用済み切手を、「(公社)日本キリスト教海外医療協力会」に寄贈しました。会報発送時や事業開催時に寄付を呼びかけるチラシを同封し、会員に周知を続けた取組が実を結び、本年度も多くの切手が寄せられました。

## II その他事業等

### 1 会員の福利厚生等に資する事業（他1）

#### 【事業の趣旨】

企業が安定して発展することを目的として、会員企業が経営者及びその従業員のリスクをカバーするための福利厚生制度としての保険契約の提供に係る事業を行いました。

また、企業の資金面の安定化のために融資の円滑化のための事業を行いました。

#### 【事業の内容】

##### (1) 経営者大型総合保障制度の普及・推進

当該制度は、経営者や従業員の病気・事故による死亡、高度障害、入院等、国内外を問わず保障する全法連の制度であり、本会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営安定化のため、普及・推進に努めました。

##### (2) 任意労災全プランの普及・推進

当該制度は、政府労災保険の上乗せ保障制度で、労災認定を待たずに工作中や通勤途中の事故による傷害に対応する全法連の制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努めました。

##### (3) がん保険制度の普及・推進

本会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため、全法連のがん保険制度の普及・推進に努めました。

##### (4) 医療保険の普及・推進

当該制度は、医療技術の発展に伴う治療費の高額化に対応するために、病気や怪我による入院の保障を図るための制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努めました。

##### (5) 生活習慣病予防検診

当該制度は、会員企業の経営者、従業員、家族を対象として健康な日々を送るため、財団法人全日本労働福祉協会三重県支部による生活習慣病検診を実施する制度であり、本会は会員企業の福利厚生制度の充実のため普及・推進に努めました。

##### (6) 貸倒保障制度（取引信用保険）の普及・推進

当該制度は、会員企業の取引先の法的な倒産、若しくは、遅延の発生等により売掛債権が回収できなくなった場合、会員企業が被る損害の一定部分をカバーする三重県連の制度であり、本会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のための普及・推進に努めました。

##### (7) 提携ローン（案内・周知）の普及・推進

当該制度は、本会が「会員証明書」を発行することにより、北伊勢上野信用金庫（地域活性化連携ローン「力」）、株式会社百五銀行（取扱廃止 百五ビジネスローン「フロンティアパートナー」法人型）に借入を希望する会員が利用することができる制度であり、本会では、地域企業の経営の安定化のため普及・推進に努めました。



## 2 会員の交流に資するための事業（他2）

### 【事業の趣旨】

多業種で構成された会員のため、様々な情報交換等の交流に資するための事業を行いました。

### 【事業の内容】

#### 【1】会員増強事業（他2・会員増強事業）

##### (1) 情報交換会

総会終了後、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に開催する予定でした。

##### <本 会>

5月26日、ヒルホテルサンピア伊賀において開催した通常総会后、情報交換会を開催しました。

##### <青年部会>

5月19日開催の会員会議後に情報交換会を開催する予定でしたが、中止にしました。

##### <女性部会>

女性部会会員増強を主な目的として、4月21日開催の会員会議後、情報交換会を開催する予定でしたが、中止にしました。

##### (2) 新年懇談会

新年を迎えるに当たり青年部会及び女性部会の会員が交流することを目的に開催しました。

##### <青年部会>

1月26日、会員同士の交流を深めることを目的に新春事業後に懇談会を開催しました。

##### <女性部会>

1月20日、会員同士の交流を深めることを目的に新春懇談会を開催しました。

##### (3) 役員懇談会

##### <本 会>

本会の運営に携わっている理事及び監事が、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に、理事会終了後に実施しました。

#### 【2】会員支援事業（他2・会員支援事業）

##### (1) 施設等見学会

バスなどを利用し施設等の見学会を行い、車中では税金クイズを実施し、税に関する知識を深めるとともに参加者の交流を深めることを目的に開催する予定でした。

##### <本 会>

本年度は、研修視察会について参加会員の固定化等の課題を踏まえ実施を見合わせました。

今後は、その目的や課題等を再検討し、より一層充実した事業の実施を目指します。

##### <女性部会>

6月21日、「ものづくりの町 名古屋への旅」として研修視察旅行を実施しました。車中では税金クイズを実施し、解説を交えながら税に関する知識を深めました。

##### (2) スポーツ交流会

スポーツを通じて、参加者の交流と伊賀青色申告会との交流を深めることを目的に開催しました。

##### <本 会>

##### ① 交流ゴルフコンペ

ゴルフ同好会には多数の会員が登録し、4月22日に第12回、11月11日

に第13回の交流ゴルフコンペを開催しました。

スポーツを通じて交流を深め、地域企業家の繋がりを密にすることのできる良い機会となりました。

<青年部会>

① 合同ボウリング大会

9月28日、上野税務署、伊賀青色申告会青年部、(一社)伊賀法人会女性部会との合同ボウリング大会を開催しました。

② 交流ゴルフコンペ

青年部会独自で、5月27日に第4回、12月9日に第5回交流ゴルフコンペを開催し、会員相互の交流を深めました。

③ 合同ソフトボール大会

10月5日、伊賀青色申告会青年部主催のソフトボール大会に参加しました。納税協力団体として更に交流を深め、協同一致して取り組んでいくことを確認しました。

(3) 部会員交流会

<青年部会>

本会会員を対象として、会員相互の交流を深めることを目的に、9月10日、部会員交流会「遊びカヌー発祥の地で思いっきり体を動かそう!!」を、笠置キャンプ場にて開催を予定しておりましたが、天候不良によりカヌー教室が中止となったため、急きょボウリング大会に変更して開催しました。

【令和4年度実施事業等】

下記のとおり事業を開催しました。

本 会			
開催月日	事業名	内 容	会 場
4/22	第12回交流ゴルフコンペ	ゴルフ同好会ゴルフコンペ開催	アリジカントリークラブ
4/25	新設法人説明会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:新設法人のための会社の税金	ハイトピア伊賀
5/26	総会・講演会	講師:社会保険労務士 赤澤将氏 テーマ:すぐに役立つ雇用トラブル対策のポイント	ヒルホテルサンピア伊賀
6/21	決算申告実務研修会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:正しい決算と申告のための実務について	ハイトピア伊賀
8/20	伊賀市民夏のにぎわいフェスタ 規模縮小開催により不参加	税金クイズ大会・税に関する広報活動	伊賀市銀座通り周辺
8/25	税務研修会 「署長を囲んで」 中止	署長講話 上野税務署長 白川敬史氏	ヒルホテルサンピア伊賀
9/9	会報「いが日和」69号	1,300部発行(会員及び一般配付)	
9/27	決算申告実務研修会 中止	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:正しい決算と申告のための実務について	名張アスパア
10/11	租税教室講師養成研修会	租税教室の研修	上野税務署
10/28	改正税法研修会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:改正税法・インボイス制度について	ハイトピア伊賀
11/5	税に関する合同表彰式	税に関する絵はがきコンクールの表彰	ハイトピア伊賀
11/9.10	生活習慣病予防検診	会員対象の健康診断	ゆめポリスセンター
11/11	第13回交流ゴルフコンペ	ゴルフ同好会ゴルフコンペ開催	名張カントリークラブ
11/16	合同納税表彰式	感謝状の贈呈	ヒルホテルサンピア伊賀
11/22	年末調整説明会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:年末調整について	ハイトピア伊賀
11/28	税制改正要望	令和5年度税制改正要望書提出	名張市・名張市議会
11/28	年末調整説明会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:年末調整について	名張アスパア
12/5	税制改正要望	令和5年度税制改正要望書提出	伊賀市・伊賀市議会
1/27	税務研修会	講師:上野税務署長 テーマ:報道発表資料から見る税務行政の潮流	赤目対泉閣
2/16	会報「いが日和」70号	1,300部発行(会員及び一般配付)	
3/8	決算申告実務研修会	講師:上野税務署法人課税部門上席国税調査官 テーマ:正しい決算と申告のための実務について	ゆめテクノ伊賀

青 年 部 会			
開催月日	事業名	内 容	会 場
5/13	租税教室勉強会	租税教室開催のための勉強会	ハイトピア伊賀
5/19	第4回ゴルフ大会	青年部ゴルフ部会ゴルフコンペ開催	ジャパクラシック カントリー倶楽部

6/1	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 名張小学校
6/7	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 大山田小学校
6/7	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 薦原小学校
6/8	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 桔梗が丘南小学校
6/8	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 友生小学校
6/9	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 すずらん台小学校
6/17	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	名張市立 箕曲小学校
6/17	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 上野北小学校
6/17	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 西柘植小学校
6/23	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 島ヶ原小学校
6/27	租税教室	6年生児童対象 ①税金クイズ ②消費税の行方 ③DVD鑑賞	伊賀市立 青山小学校
8/4	第22回 伊賀・税ウォッチング 【社会貢献】	伊賀市・名張市小学校5・6年生対象 夏休みに、税金が活用されている施設の見学 見学先: 姫路城	姫路城
8/20	伊賀市民夏のにぎわいフェスタ 規模縮小開催により不参加 【社会貢献】	地域イベント参画 ・税に関する広報活動 ・税金クイズ大会	伊賀市銀座通り周辺
8/25	税務研修会 中止 「署長・統括官を囲んで」【総務】	講師: 上野税務署長 本会理事会との合同開催	ヒルホテルサンピア伊賀
9/9	会報「いが日和」69号寄稿	会報「いが日和」69号 青年部会だより寄稿	
9/10	部会員交流会 【活性化】	遊びカヌー発祥の地で思いっきり体を動かそう! カヌー教室天候不良のため中止⇒ボウリング大会に変更	笠置キャンプ場 ⇒サンボウル
9/28	合同ボウリング大会 【活性化】	署・伊賀青色申告会青年部・法人会女性部との 合同ボウリング大会	サンボウル
10/5	合同ソフトボール大会	署・伊賀青色申告会青年部とのソフトボール大会 伊賀青色申告会青年部主催	上野運動公園野球場
12/9	第5回ゴルフ大会	青年部ゴルフ部会ゴルフコンペ開催	タートルエース ゴルフ倶楽部
1/27	新春講演会 【研修】	講師: 児島永作氏(株)キカラボ/(株)感じる伊賀代表取締役社長 CEO) テーマ: あなたにもできるヒット商品企画術	ヒルホテルサンピア伊賀
2/16	会報「いが日和」70号寄稿	会報「いが日和」70号 青年部会だより寄稿	
2/21	税務研修会 【研修】	講師: 上野税務署法人課税部門統括国税調査官 テーマ: 「消費税・インボイス制度」について	ハイトピア伊賀

女性部会			
開催月日	事業名	内 容	会 場
4/21	教養セミナー	講師:上野税務署法人課税部門統括国税調査官 テーマ:知っておきたい 贈与と相続	ゆめテクノ伊賀
6/21	一日研修視察旅行	ノリタケの森、トヨタ産業技術記念館、 大須観音/大須商店街	名古屋市
6/下旬 ～	第13回税に関する 絵はがきコンクール募集	伊賀市・名張市全小学校6年生を対象に応募チラシを配布	
7/12	紙芝居DVD制作	紙芝居租税教室のDVDを撮影・制作	ゆめテクノ伊賀
7/25	署長・統括官インタビュー 【総務】	上野税務署長・法人課税部門統括国税調査官 聞き手:総務委員	上野税務署
8/20	伊賀市民夏のにぎわいフェスタ 規模縮小開催により不参加	地域イベント参画 ・税に関する広報活動 ・税金クイズ大会	伊賀市銀座通り周辺
8/30	署長・統括官を囲んで (10/17に延期)【研修】	講師:上野税務署長	三田清
9/9	会報いが日和69号発行 【総務】	会報「いが日和」69号 女性部会だより寄稿	
10/4	忍者の里の租税教室	オリジナル紙芝居による租税教室 ・せいきんってなあに? ・タックスの森のものがたり 税金クイズや感想(一億円レプリカ)	伊賀市立 府中小学校
10/11	租税教室講師養成研修会	租税教室講師養成研修	上野税務署
10/17	署長・統括官を囲んで 【研修】	講師:上野税務署長	三田清
11/4～ 11/10	絵はがき展示	税に関する絵はがき応募作品の展示 256作品	ハイトピア伊賀
11/5	絵はがきコンクール 合同表彰式	税に関する絵はがきの表彰	ハイトピア伊賀
11/18	未使用タオル寄贈活動	未使用タオルの贈呈	伊賀リハビリライフ サポート(株)
11/14～ 11/18	絵はがき展示	税に関する絵はがき応募作品の展示 256作品	名張市役所
11/28	未使用タオル寄贈活動	未使用タオルの贈呈	(福)名張育成会 グランツァ (福)伊賀昴会
1/5	使用済み切手送付	使用済み切手・・・4,300g	(公社)日本キリスト教海外医療協力会
1/20	新春講演会	講師:フードコーディネーター あまこようこ氏 テーマ:テレビでもご活躍!! 腸活効果バツグンの糍甘酒料理	アニエス・ガーデン名張
	税務研修会	講師:上野税務署長	
	新春懇談会 【交流】	～新春演奏会～ 演奏:弦楽四重奏 せいか・ストリング・クアルツェ	
2/16～ 3/15	絵はがき展示	税に関する絵はがき表彰作品の展示	ヒルホテルサンピア伊賀
2/16	会報いが日和70号発行 【総務】	会報「いが日和」70号 女性部会だより寄稿	

【令和4年度諸会議開催状況】

下記のとおり諸会議を開催しました。

本 会			
開催日	会 議 名	議 題	会 場
4/7	監査会	①令和3年度事業報告 ②令和3年度収支決算報告	ハイトピア伊賀
4/20	正副会長会議	①令和3年度事業報告(案)及び収支決算報告(案)について ②理事会について ③役員改選について	ハイトピア伊賀
4/21	組織委員会	①令和4年度の委員会活動等について ②青年部会、女性部会について ③運営規程について	ゆめテクノ伊賀
4/26	理事会	①令和3年度事業報告(案)及び収支決算報告(案)について ②役員選任(案)について ③令和4年度通常総会について	ヒルホテルサンピア伊賀
5/11	税制委員会	①令和5年度税制改正要望事項について	名張アスピア
5/26	通常総会	①令和3年度収支決算報告(案)について ②常勤役員規程一部変更(案)について ③役員選任(案)について ④令和3年度事業報告並びに令和4年度事業計画及び収支予算、役員の辞任について	ヒルホテルサンピア伊賀
6/17	広報委員会	①いが日和69号編集について	名張アスピア
8/3	研修委員会	①令和3年度の活動報告について ②令和4年度の活動計画について ③第77回東海大会について	名張アスピア
8/25	正副会長会議	①理事会・税務研修会について ②広報委員関係 ③青年部会・女性部会事業報告と今後の予定	ヒルホテルサンピア伊賀
8/25	理事会	①代表理事等の職務執行状況報告 ②4半期(4～6月)収支報告 ③各委員会・部会の事業活動について ④常任理事の選定について	ヒルホテルサンピア伊賀
9/7	組織委員会	①県連 組織委員会(9月6日開催)の報告 ②会員増強について	ハイトピア伊賀
9/28	正副会長会議	①女性部会・青年部会について ②東海大会について ③令和5年度 執行体制について	名張アスピア
9/28	親会・女性部会合同会議	①女性部会の今後の運営方法について	名張アスピア
11/2	広報委員会	①いが日和 70 号編成について	名張アスピア
11/9	東海大会準備委員会	①東海法人会連合会大会 研究発表の内容について	名張アスピア
11/16	厚生委員連絡協議会	①令和3年度事業報告について ②保険関係3社状況報告等 ③令和4年度事業計画について	とろろ庵伊賀路

12/16	東海大会準備委員会	①研究発表内容・資料等について	名張アスピア
12/22	正副会長会議	①理事会について ②今後の活動について ③役員選任について ④会報発行について	ハイトピア伊賀
1/17	組織委員会	①会員増強について	ハイトピア伊賀
1/27	理事会	①代表理事等の職務執行状況報告 ②4～9月収支報告 ③各委員会・部会の事業活動について ④理事会等開催スケジュールについて	赤目対泉閣
2/15	東海大会研究発表リハーサル	①東海大会研究発表リハーサル	ゆめテクノ伊賀
3/20	組織委員会	①会員増強について ②女性部会及び青年部会運営規程改定について	ハイトピア伊賀
3/27	正副会長会議	①財政状況報告について ②令和5年度事業計画・収支予算(案)について ③令和5年度通常総会(5/17開催)について ④次期役員改選について ⑤理事会について	名張アスピア
3/27	理事会	①代表理事等の職務執行状況報告 ②4～12月収支報告 ③令和5年度事業計画(案) ④令和5年度収支予算(案) ⑤令和5年度通常総会について	名張アスピア
3/27	運営研究会・東海大会 慰労会	①東海大会発表報告	アニエス・ガーデン 名張

青 年 部 会			
開催月日	会 議 名	議 題	会 場
4/13	研修委員会	①租税教室勉強会	上田硝子店
4/25	研修委員会	①租税教室勉強会	上田硝子店
4/26	役員会	①会員会議 ②租税教室勉強会 ③健康経営 ④税ウォッチング	ハイトピア伊賀
5/9	研修委員会	①租税教室開催のための勉強会のリハーサル	堀川商店
5/10	活性化委委員会	①部会員交流事業・レクリエーション	事務局
5/12	社会貢献委員会	①税ウォッチング	名張近鉄ガス
5/17	役員会	①税ウォッチング ②部会員交流事業・レクリエーション	ハイトピア伊賀
5/19	会員会議	①令和3年度事業報告並びに収支報告 ②令和4年度事業計画及び収支予算	ハイトピア伊賀
7/4	社会貢献委員会	①税ウォッチング	名張近鉄ガス
7/19	役員会	①部会員交流事業・レクリエーション ②税ウォッチング	名張市武道交流館 いきいき

8/1	社会貢献委員会	①税ウォッチング	名張近鉄ガス
9/5	研修委員会	①経営勉強会、新春講演会	上田硝子店
9/20	役員会	①ボウリング大会、ソフトボール大会 ②新春講演会 ③全国大会 ④運営規程	ハイトピア伊賀
10/24	研修委員会	①新春講演会	事務局
11/15	役員会	①税ウォッチング報告 ②ボウリング大会、ソフトボール大会報告 ③新春講演会、臨時会員会議 ④全国大会 ⑤税務研修会 ⑥来年度の三重県連情報交換会 ⑦青年部会ゴルフコンペ	ハイトピア伊賀
1/16	研修委員会	①税務研修会について	上田硝子店
1/24	役員会	中止 ①税務研修会 ②新春講演会、臨時会員会議 ③会報「いが日和」青年部会だより ④合同委員会	ハイトピア伊賀
1/26	臨時会員会議	①任期満了に伴う役員改選	ヒルホテルサンピア伊賀
2/21	合同委員会	①令和5年度各委員会担当事業	ハイトピア伊賀
3/14	新旧役員会	①事業報告 ②令和4年度事業報告・仮決算について ③青年部会運営規程定年条項の訂正について ④令和5年度組織形態について ⑤令和5年度年間スケジュールについて ⑥税ウォッチングについて ⑦会員会議について	ハイトピア伊賀
3/30	研修委員会	①租税教室勉強会について	事務局

女性部会			
開催日	会議名	議 題	会 場
4/11	研修委員会	①一日研修視察旅行 ②その他	名張市武道交流館 いきいき
4/21	会員会議	①令和3年度事業報告及び収支報告 ②令和4年度事業計画及び収支予算	ゆめテクノ伊賀
5/13	役員会	①事業報告 ②各委員会の行事予定について ③紙芝居教室について ④第13回税に関する絵はがきコンクール ⑤その他	ゆめテクノ伊賀
6/28	役員会	①事業報告 ②署長インタビュー ③署長・統括官を囲んで ④紙芝居租税教室 ⑤第13回税に関する絵はがきコンクール ⑥いが日和 女性部会だより ⑦その他	名張市武道交流館 いきいき
7/21	交流委員会	①新春講演会 ②その他	カラフルJP
7/26	研修委員会	①署長・統括官を囲んで ②その他	名張市武道交流館 いきいき



8/2	役員会	①事業報告 ②署長・統括官を囲んで ③新春講演会 ④紙芝居租税教室 ⑤第13回税に関する絵はがきコンクール ⑥その他	ゆめテクノ伊賀
10/13	役員会	①事業報告 ②署長・統括官を囲んで ③新春講演会 ④第13回税に関する絵はがきコンクール ⑤未使用タオル寄贈活動 ⑥第29回情報交換会 ⑦その他	名張市武道交流館 いきいき
10/24	交流委員会	①新春講演会 ②その他	ゆめテクノ伊賀
11/21	臨時役員会	①東海法人会連合会大会研究発表の内容について	ハイトピア伊賀
12/19	役員会	①事業報告 ②新春講演会 ③使用済み切手寄贈活動 ④いが日和 女性部会だより ⑤東海法人会連合会大会研究発表について ⑥その他	ゆめテクノ伊賀
2/3	交流委員会(書面開催)	①新春講演会活動報告について	
2/17	役員会	①事業報告 ②次期役員改選について ③新委員会について ④令和5年度会員会議 ⑤第17回全国女性フォーラム愛媛大会 ⑥令和4年度仮決算	名張市武道交流館 いきいき
2/22	役員会(書面表決)	①副部会長の人数変更に伴う運営規程の改定について	
3/15	総務委員会	①会員会議について ②その他	ゆめテクノ伊賀
3/23	役員会	①次期役員改選・新委員会について ②令和5年度事業計画案・収支予算案 ③令和4年度事業報告・収支決算 ④令和5年度会員会議 ⑤その他	ゆめテクノ伊賀

【令和4年度諸大会参加状況(県法連・東海法連・全法連関係)】

下記のとおり諸大会に出席しました。

本 会			
開催月日	会 議 名	議 題	会 場
6/9	三重県連 正副会長会議	①第31回理事会審議事項等について ②県連普通預金残高について	四日市都ホテル
6/9	三重県連 第31回理事会	①県法連会長表彰保険会社関係受賞者(案)承認の件 ②令和3年度事業報告(案)並びに収支決算報告(案)承認の件 ③令和4年度会費額(案)承認の件 ④第10回通常総会スケジュール(案)承認の件	四日市都ホテル
6/27	三重県連 第10回通常総会	①令和3年度収支決算報告(案)について ②令和4年度会費額(案)について ③令和3年度事業報告について ④令和4年度事業計画及び収支予算について	四日市都ホテル
7/6	全法連 第1回事業研修員会	①令和3年度研修参加人員等について ②令和4年度の事業研修関連事業の取り組みについて ③年末調整説明会について ④税務コンプライアンス向上施策について ⑤会員企業の活性化、会員企業の企業価値向上に資する事業について	全法連会館
8/8	三重県連 研修委員会	①全法連 第1回事業研修委員会の報告 ②本年度事業計画について ③大規模法人研修会について ④第77回東海法人会連合会大会(静岡県連担当)について	ホテルグリーンパーク津
8/25	三重県連 厚生委員会	①全法連厚生委員会(8月1日開催)の報告 ②保険関係3社状況報告等 ③令和4年度事業計画について ④各単位会の現状と今後について	ホテルグリーンパーク津
9/1	三重県連 広報委員会	①全法連 第1回広報委員会(7月12日開催)について ②本年度の事業計画について	ホテルグリーンパーク津
9/6	三重県連 組織委員会	①全法連 組織委員会(8月5日)の報告 ②6月末会員加入状況と目標値について ③副委員長の選任について ④組織・厚生合同委員会について	ホテルグリーンパーク津
9/15	東海法連 第34回定時総会	①令和3年度事業報告承認の件 ②令和3年度収支決算報告承認の件、監査報告 ③令和4年度事業計画(案)承認の件 ④令和4年度収支予算(案)承認の件 ⑤役員改選の件	名鉄グランドホテル
9/15	東海四県 組織・厚生合同委員会	①組織委員会報告(会員増強施策・取組状況報告) ②厚生委員会報告(50周年事業施策・取組状況報告) ③受託保険会社の施策・取組状況報告	名古屋マリオット アソシアホテル

9/16	三重県連 正副会長会議 三重県連 理事会	書面開催	ホテルグリーンパーク津
9/30	三重県連 研修委員会	①大規模法人研修会について ②第77回東海法人会連合会大会(静岡県連担当)について	ホテルグリーンパーク津
10/13	第38回法人会全国大会 「千葉大会」	第1部 記念講演 演題:「女性がテレビで働くということ」 講師:安藤優子氏 第2部 式典 第3部 懇親会	幕張メッセ
10/24	大規模法人研修会	講話:「税務行政の現状と課題」 講師:名古屋国税局 調査部部长	ホテルグリーンパーク津
10/25	東海法人会連合会大会 (研究発表会)事前打合せ会	①東海法人会連合会大会の開催要領について ②同大会の研究発表会の実施要領について	名古屋大同生命ビル
2/8	三重県連 臨時正副会長会議	①令和5年度役員改選について	ホテルグリーンパーク津
2/13	三重県連 研修委員会	①第77回東海法人会連合会大会(静岡県連担当)開催について ②次年度委員会運営について	ホテルグリーンパーク津
3/2	第77回東海法人会 連合会大会	①式典 ②研究発表(名古屋東法人会、瀬戸旭法人会、伊賀法人会) ③懇談会	ホテルグランヒルズ 静岡
3/9	三重県連 広報委員会	①全法連第2回広報委員会(2月20日開催)の報告 ②次年度事業計画(案)について ③次年度広報活動について	ホテルグリーンパーク津
3/10	三重県連 厚生委員会	①令和5年度委員会等運営について ②全法連厚生委員会(2月10日開催)の報告 ③各単位会の委員会等報告 ④協力保険3社状況報告 ⑤担当所長の推進活動報告	ホテルグリーンパーク津
3/15	三重県連 総務委員会	①県連定款変更について ②全法連・県法連功労者表彰候補者推薦について ③令和5年度 助成金Bの配賦方法について ④令和5年度 暫定予算について ⑤第11回「通常総会」並びに「理事会」開催について	プラザ洞津
3/29	三重県連 正副会長会議	①第32回理事会審議事項等について	ホテルグリーンパーク津
3/29	三重県連 第32回理事会	①県連定款・規程変更について ②全法連・県法連功労者表彰候補者推薦について ③任期満了に伴う役員・委員改選(案)について ④令和5年度助成金Bの配賦方法について ⑤令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について ⑥第11回「通常総会」運営方法等について	ホテルグリーンパーク津

青年部会			
開催月日	会議名	議 題	会 場
6/29	東海法連 青連協 第31回定時総会・情報交換会	①定時総会 ②講演会 ③情報交換会 ④懇談会	名古屋マリオット アソシアホテル
9/28	三重県連 青連協 役員会	①全法連青連協定時連絡協議会(6月3日開催) の報告 ②財政健全化のための健康経営プロジェクトにつ いて ③今後の青年部会運営について ④その他	ホテルグリーンパーク津
11/24～ 11/25	第36回法人会全国青年の集い 「沖縄大会」	①租税教育活動プレゼンテーション ②健康経営大賞 ③部会長ウェルカムパーティー ④部会長サミット ⑤会員交流分科会 ⑤記念講演 ⑥大会式典 ⑦大懇親会 ⑧物産展	沖縄市武道館 沖縄アリーナ 沖縄市体育館 多目的運動場
3/28	東海法連 青連協 常任理事会	①第32回定時総会・情報交換会の開催について ②第32回定時総会上程議案について ③令和5・6年度東海法連青連協の役員人事につ いて ④第37回「法人会全国青年の集い」山形大会に おける租税教育活動プレゼンテーションについて ⑤その他(新旧常任理事会メンバー交流会等)	名古屋大同生命ビル

女性部会			
開催月日	会議名	議 題	会 場
4/14	全法連 女連協 情報交換会	①テーマ:魅力ある女性部会にするために ・「食品ロス」問題について ・「withコロナの女性部会活動」について	ホテルグランヒルズ 静岡
4/14	第16回法人会全国女性フォーラム 「静岡大会」	①記念講演 俳優 別所哲也氏 ②式典 ③懇親会	ツインメッセ静岡
8/3	東海四県 女連協 代表者会議	①全法連女連協定時連絡協議会の結果について ②各県連の令和4年度情報交換会等の開催について ③第17回法人会全国女性フォーラム愛媛大会について ④その他	名古屋大同生命ビル
8/19	三重県連 女連協 役員会	①本年度運営について ②第29回情報交換会について ③全法連女性フォーラム(愛媛大会)について ④その他	ホテルグリーンパーク津
10/18	岐阜県連 女連協 情報交換会	①昼食懇談会 ②式典・協議会 ③記念講演会 岐阜薬科大学名誉教授 稲垣隆司氏	岐阜グランドホテル
11/1	三重県連 女連協 第29回情報交換会「四日市」	①四日市会発表 ②講演会 俳優・ナレーター・映画監督 高川裕也氏 ③懇談会	都ホテル四日市
12/15	三重県連 女連協 役員会	①第29回情報交換会について ②会長会の順番について ③次年度運営について ④その他	ホテルグリーンパーク津

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増 減
I 資産の部	1			
1. 流動資産	2			
現金預金	3	2,543,441	4,289,814	-1,746,373
未収金	4	8,800	0	8,800
前払金	5	2,588	1,213	1,375
貯蔵品	6	10,589	6,491	4,098
流動資産合計	7	2,565,418	4,297,518	-1,732,100
2. 固定資産	8			
(1) 基本財産	9			
定期預金	10	9,000,000	9,000,000	0
基本財産合計	11	9,000,000	9,000,000	0
(2) 特定資産	12			
退職給付引当資産	13	150,000	0	150,000
青年部会周年行事引当資産	14	1,500,384	1,500,357	27
女性部会周年行事引当資産	15	1,390,306	1,090,287	300,019
周年行事引当資産	16	4,202,797	4,202,745	52
公益法人認定引当資産	17	400,929	400,922	7
特定資産合計	18	7,644,416	7,194,311	450,105
(3) その他固定資産	19			
什器備品	20	1	1	0
電話加入権	21	151,424	151,424	0
その他固定資産合計	22	151,425	151,425	0
固定資産合計	23	16,795,841	16,345,736	450,105
資産合計	24	19,361,259	20,643,254	-1,281,995
II 負債の部	25			
1. 流動負債	26			
未払金	27	47,928	27,384	20,544
前受金	28	10,000	0	10,000
預り金	29	147,360	130,430	16,930
流動負債合計	30	205,288	157,814	47,474
2. 固定負債	31			
退職給付引当金	32	150,000	0	150,000
固定負債合計	33	150,000	0	150,000
負債合計	34	355,288	157,814	197,474
III 正味財産の部	35			
1. 指定正味財産	36			
指定正味財産合計	37	0	0	0
2. 一般正味財産	38			
一般正味財産合計	39	19,005,971	20,485,440	-1,479,469
(うち基本財産への充当額)	40	9,000,000	9,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	41	7,494,416	7,194,311	300,105
正味財産合計	42	19,005,971	20,485,440	-1,479,469
負債及び正味財産合計	43	19,361,259	20,643,254	-1,281,995

# 正味財産増減計算書

令和4年年 4月 1日から令和5年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	153	85	68
基本財産受取利息	153	85	68
特定資産運用益	126	115	11
特定資産受取利息	126	115	11
受取会費	6,584,000	6,774,000	-190,000
正会員受取会費	6,540,000	6,726,000	-186,000
賛助会員受取会費	44,000	48,000	-4,000
事業収益	2,025,900	501,380	1,524,520
研修事業収益	2,000	2,000	0
広報事業収益	80,000	80,000	0
福利厚生事業収益	0	0	0
会員親睦事業収益	1,262,400	313,000	949,400
経営支援事業収益	0	0	0
租税教育事業収益	10,000	10,000	0
税制提言事業収益	671,500	96,380	575,120
受取補助金等	5,968,300	5,982,000	-13,700
受取県連補助金	514,000	510,000	4,000
受取全法連助成金	250,000	250,000	0
受取全法連助成金振替額	5,204,300	5,222,000	-17,700
受取負担金	445,000	480,400	-35,400
受取負担金	10,000	19,900	-9,900
青年・女性部会受取負担金	435,000	460,500	-25,500
雑収益	523,860	393,657	130,203
受取利息	46	72	-26
雑収益	523,814	393,585	130,229
経常収益計	15,547,339	14,131,637	1,415,702
(2) 経常費用			
事業費	12,239,426	9,895,171	2,344,255
役員報酬	0	800,000	-800,000
給料手当	3,806,997	3,200,207	606,790
退職給付費用	86,880	83,200	3,680
福利厚生費	240,157	233,189	6,968
事務委託費	30,768	39,168	-8,400
会議費	1,759,052	297,222	1,461,830
旅費交通費	2,077,713	882,471	1,195,242
通信運搬費	611,418	740,368	-128,950
消耗什器備品費	0	129,030	-129,030
消耗品費	692,974	1,069,520	-376,546
印刷製本費	549,265	543,865	5,400
光熱水料費	63,304	54,920	8,384
賃借料	332,577	367,488	-34,911
保険料	30,147	30,668	-521
諸謝金	546,820	332,380	214,440
租税公課	600	900	-300
諸会費	20,000	20,000	0
支払負担金	342,895	94,580	248,315
委託費	272,580	208,780	63,800
会場費	296,140	247,213	48,927
広告宣伝費	40,612	36,300	4,312
リース料	122,050	140,916	-18,866
事務所管理費	199,546	220,493	-20,947
支払手数料	115,193	121,293	-6,100
雑費	1,738	1,000	738

科 目	57	当年度	前年度	増 減
管理費	58	4,787,382	3,993,850	793,532
役員報酬	59	0	450,000	-450,000
給料手当	60	2,765,856	1,800,116	965,740
退職給付費用	61	63,120	46,800	16,320
福利厚生費	62	174,476	131,164	43,312
会議費	63	221,549	242,536	-20,987
旅費交通費	64	203,757	149,402	54,355
通信運搬費	65	190,487	199,238	-8,751
消耗品費	66	69,749	71,061	-1,312
印刷製本費	67	18,885	12,790	6,095
光熱水料費	68	45,991	30,892	15,099
賃借料	69	241,623	206,712	34,911
保険料	70	16,481	14,100	2,381
租税公課	71	10,000	20,900	-10,900
諸会費	72	155,050	160,750	-5,700
支払負担金	73	23,985	52,000	-28,015
会場費	74	63,980	0	63,980
渉外慶弔費	75	110,159	12,317	97,842
表彰費	76	65,000	90,000	-25,000
リース料	77	88,670	79,264	9,406
事務所管理費	78	144,974	124,027	20,947
支払手数料	79	112,328	99,781	12,547
雑費	80	1,262	0	1,262
経常費用計	81	17,026,808	13,889,021	3,137,787
評価損益等調整前当期経常増減額	82	-1,479,469	242,616	-1,722,085
固定資産除却損	83	0	-2	2
評価損益等計	84	0	-2	2
当期経常増減額	85	-1,479,469	242,614	-1,722,083
2. 経常外増減の部	86			0
(1) 経常外収益	87			0
雑収益	88	0	0	0
経常外収益計	89	0	0	0
(2) 経常外費用	90			0
経常外費用計	91	0	0	0
当期経常外増減額	92	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	93	-1,479,469	242,614	-1,722,083
法人税、住民税及事業税	94	0	0	0
当期一般正味財産増減額	95	-1,479,469	242,614	-1,722,083
一般正味財産期首残高	96	20,485,440	20,242,826	242,614
一般正味財産期末残高	97	19,005,971	20,485,440	-1,479,469
II 指定正味財産増減の部	98			0
受取補助金等	99	5,204,300	5,222,000	-17,700
受取全法連助成金振替額	100	5,204,300	5,222,000	-17,700
一般正味財産への振替額	101	-5,204,300	-5,222,000	17,700
一般正味財産への振替額	102	-5,204,300	-5,222,000	17,700
当期指定正味財産増減額	103	0	0	0
指定正味財産期首残高	104	0	0	0
指定正味財産期末残高	105	0	0	0
IV 正味財産期末残高	106	19,005,971	20,485,440	-1,479,469

正味財産増減計算書内訳表

令和4年 4月 1日から令和5年 3月31日まで

(単位:円)

科 目		実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計
		継1	継2	共通	小計	他1	他2	小計		
I 一般正味財産増減の部	1									
1. 経常増減の部	2									
(1) 経常収益	3									
基本財産運用益	4	0	0	0	0	0	0	0	153	153
基本財産受取利息	5	0	0	0	0	0	0	0	153	153
特定資産運用益	6	0	0	0	0	0	0	0	126	126
特定資産受取利息	7	0	0	0	0	0	0	0	126	126
受取会費	8	0	0	0	0	0	3,292,000	3,292,000	3,292,000	6,584,000
正会員受取会費	9	0	0	0	0	0	3,270,000	3,270,000	3,270,000	6,540,000
賛助会員受取会費	10	0	0	0	0	0	22,000	22,000	22,000	44,000
事業収益	11	763,500	0	0	763,500	0	1,262,400	1,262,400	0	2,025,900
研修事業収益	12	2,000	0	0	2,000	0	0	0	0	2,000
広報事業収益	13	80,000	0	0	80,000	0	0	0	0	80,000
会員親睦事業収益	14	0	0	0	0	0	1,262,400	1,262,400	0	1,262,400
租税教育事業収益	15	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0	10,000
税制提言事業	16	671,500	0	0	671,500	0	0	0	0	671,500
受取補助金等	17	0	0	5,204,300	5,204,300	0	150,000	150,000	614,000	5,968,300
受取県連補助金	18	0	0	0	0	0	150,000	150,000	364,000	514,000
受取全法連助成金	19	0	0	0	0	0	0	0	250,000	250,000
受取全法連助成金振替額	20	0	0	5,204,300	5,204,300	0	0	0	0	5,204,300
受取負担金	21	10,000	0	0	10,000	0	435,000	435,000	0	445,000
受取負担金	22	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0	10,000
青年・女性部会受取負担金	23	0	0	0	0	0	435,000	435,000	0	435,000
雑収益	24	470	0	0	470	0	46,195	46,195	477,195	523,860
受取利息	25	0	0	0	0	0	0	0	46	46
雑収益	26	470	0	0	470	0	46,195	46,195	477,149	523,814
経常収益計	27	773,970	0	5,204,300	5,978,270	0	5,185,595	5,185,595	4,383,474	15,547,339
(2) 経常費用	28									
事業費	29	7,693,630	1,527,854	0	9,221,484	0	3,017,942	3,017,942	0	12,239,426
役員報酬	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	31	2,844,075	561,978	0	3,406,053	0	400,944	400,944	0	3,806,997
退職給付費用	32	64,905	12,825	0	77,730	0	9,150	9,150	0	86,880
福利厚生費	33	179,419	35,448	0	214,867	0	25,290	25,290	0	240,157
事務委託費	34	30,768	0	0	30,768	0	0	0	0	30,768
会議費	35	153,530	14,710	0	168,240	0	1,590,812	1,590,812	0	1,759,052
旅費交通費	36	1,825,969	37,120	0	1,863,089	0	214,624	214,624	0	2,077,713
通信運搬費	37	554,985	17,081	0	572,066	0	39,352	39,352	0	611,418
消耗什器備品費	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	39	346,150	22,029	0	368,179	0	324,795	324,795	0	692,974
印刷製本費	40	542,691	3,837	0	546,528	0	2,737	2,737	0	549,265
光熱水料費	41	47,294	9,344	0	56,638	0	6,666	6,666	0	63,304
賃借料	42	248,457	49,094	0	297,551	0	35,026	35,026	0	332,577
保険料	43	22,550	3,348	0	25,898	0	4,249	4,249	0	30,147
諸謝金	44	0	480,000	0	480,000	0	66,820	66,820	0	546,820
租税公課	45	0	0	0	0	0	600	600	0	600
諸会費	46	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	20,000
支払負担金	47	150,345	4,873	0	155,218	0	187,677	187,677	0	342,895
委託費	48	272,580	0	0	272,580	0	0	0	0	272,580
会場費	49	22,940	210,650	0	233,590	0	62,550	62,550	0	296,140
広告宣伝費	50	40,612	0	0	40,612	0	0	0	0	40,612
リース料	51	91,181	18,016	0	109,197	0	12,853	12,853	0	122,050
事務所管理費	52	149,075	29,456	0	178,531	0	21,015	21,015	0	199,546
支払手数料	53	84,805	17,789	0	102,594	0	12,599	12,599	0	115,193
雑費	54	1,299	256	0	1,555	0	183	183	0	1,738



科 目		実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計
		継1	継2	共通	小計	他1	他2	小計		
管理費	55	0	0	0	0	0	0	0	4,787,382	4,787,382
役員報酬	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	57	0	0	0	0	0	0	0	2,765,856	2,765,856
退職給付費用	58	0	0	0	0	0	0	0	63,120	63,120
福利厚生費	59	0	0	0	0	0	0	0	174,476	174,476
会議費	60	0	0	0	0	0	0	0	221,549	221,549
旅費交通費	61	0	0	0	0	0	0	0	203,757	203,757
通信運搬費	62	0	0	0	0	0	0	0	190,487	190,487
消耗品費	63	0	0	0	0	0	0	0	69,749	69,749
印刷製本費	64	0	0	0	0	0	0	0	18,885	18,885
光熱水料費	65	0	0	0	0	0	0	0	45,991	45,991
賃借料	66	0	0	0	0	0	0	0	241,623	241,623
保険料	67	0	0	0	0	0	0	0	16,481	16,481
租税公課	68	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
諸会費	69	0	0	0	0	0	0	0	155,050	155,050
支払負担金	70	0	0	0	0	0	0	0	23,985	23,985
会場費	71	0	0	0	0	0	0	0	63,980	63,980
渉外慶弔費	72	0	0	0	0	0	0	0	110,159	110,159
表彰費	73	0	0	0	0	0	0	0	65,000	65,000
リース料	74	0	0	0	0	0	0	0	88,670	88,670
事務所管理費	75	0	0	0	0	0	0	0	144,974	144,974
支払手数料	76	0	0	0	0	0	0	0	112,328	112,328
雑費	77	0	0	0	0	0	0	0	1,262	1,262
経常費用計	78	7,693,630	1,527,854	0	9,221,484	0	3,017,942	3,017,942	4,787,382	17,026,808
評価損益等調整前経常増減額	79	-6,919,660	-1,527,854	5,204,300	-3,243,214	0	2,167,653	2,167,653	-403,908	-1,479,469
固定資産除却損	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品除却損	81	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	82	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	83	-6,919,660	-1,527,854	5,204,300	-3,243,214	0	2,167,653	2,167,653	-403,908	-1,479,469
2. 経常外増減の部	84									
(1) 経常外収益	85									
経常外収益計	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	87									
経常外費用計	88	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	89	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前増減額	90	-6,919,660	-1,527,854	5,204,300	-3,243,214	0	2,167,653	2,167,653	-403,908	-1,479,469
当期一般正味財産増減額	91	-6,919,660	-1,527,854	5,204,300	-3,243,214	0	2,167,653	2,167,653	-403,908	-1,479,469
一般正味財産期首残高	92	-45,164,904	-28,145,110	50,464,519	-22,845,495	-694,350	14,349,603	13,655,253	29,675,682	20,485,440
一般正味財産期末残高	93	-52,084,564	-29,672,964	55,668,819	-26,088,709	-694,350	16,517,256	15,822,906	29,271,774	19,005,971
II 指定正味財産増減の部	94									
受取補助金等	95	0	0	5,204,300	5,204,300	0	0	0	0	5,204,300
受取全法連助成金	96	0	0	5,204,300	5,204,300	0	0	0	0	5,204,300
一般正味財産への振替額	97	0	0	-5,204,300	-5,204,300	0	0	0	0	-5,204,300
一般正味財産への振替額	98	0	0	-5,204,300	-5,204,300	0	0	0	0	-5,204,300
当期指定正味財産増減額	99	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	101	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	102	-52,084,564	-29,672,964	55,668,819	-26,088,709	-694,350	16,517,256	15,822,906	29,271,774	19,005,971

※「継1」…税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業、「継2」…地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業、「他1」…会員の福利厚生等に資する事業、

「他2」…会員の交流に資するための事業、「法人会計」…管理費及びその他目的を達成するために必要な事業

# 財産目録

令和5年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	預金	普通預金	運転資金として	2,543,441	1	
		北伊勢上野信用金庫		1,477,937	2	
		百五銀行		184,505	3	
		三十三銀行伊賀支店		6,475	4	
		中京銀行		1,798	5	
		三十三銀行上野支店		4,385	6	
		滋賀銀行		1,370	7	
		南都銀行		13,409	8	
		伊賀ふるさと農協		4,550	9	
		青年部会		278,484	10	
		女性部会		570,528	11	
	未収金		懇親会会費	8,800	12	
	前払金		令和5年度会議部屋代お茶在庫	2,588	13	
	貯蔵品		切手	10,589	14	
流動資産合計				2,565,418	15	
(固定資産)	基本財産				16	
		定期預金	運用益を管理運営の財源として 使用している	9,000,000	17	
	特定資産			7,644,416	18	
		退職給付引当資産		150,000	19	
		青年部会周年行事引当資産		1,500,384	20	
		女性部会周年行事引当資産		1,390,306	21	
		周年行事引当資産		4,202,797	22	
		公益法人認定引当資産		400,929	23	
	その他固定資産			151,425	24	
		什器備品		ノートパソコン	1	25
		電話加入権			151,424	26
						27
固定資産合計				16,795,841	28	
資産合計				19,361,259	29	
(流動負債)	未払金		労働保険概算払いとの差額他 5年度ゴルフコンペ協賛金	47,928	30	
	前受金			10,000	31	
	預り金			147,360	32	
	源泉所得税預り金			119,360	33	
	源泉住民税預り金			18,000	34	
	健康保険料預り金			0	35	
	厚生年金保険料預り金			0	36	
	雇用保険預り金			0	37	
	その他			10,000	38	
					39	
流動負債合計				205,288	40	
(固定負債)					41	
	退職給付引当金			150,000	42	
固定負債合計				150,000	43	
負債合計				355,288	44	
正味財産				19,005,971	45	
					46	

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

直接法による定額法で減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

退職給付引当金は、年度末の要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
定期預金	9,000,000	0	0	9,000,000
小計	9,000,000	0	0	9,000,000
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	0	150,000	0	150,000
青年部会周年事業引当資産	1,500,357	27	0	1,500,384
女性部会周年事業引当資産	1,090,287	300,019	0	1,390,306
周年事業引当資産	4,202,745	52	0	4,202,797
公益法人認定対策引当資産	400,922	7	0	400,929
小計	7,194,311	450,105	0	7,644,416
合計	16,194,311	450,105	0	16,644,416

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
<b>基本財産</b>				
定期預金	9,000,000		(9,000,000)	
普通預金	0		0	
小計	9,000,000	0	(9,000,000)	
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	150,000		0	(150,000)
青年部会周年事業引当資産	1,500,384		(1,500,384)	
女性部会周年事業引当資産	1,390,306		(1,390,306)	
周年事業引当資産	4,202,797		(4,202,797)	
公益法人認定対策引当資産	400,929		(400,929)	
小計	7,644,416	0	(7,494,416)	(150,000)
合計	16,644,416	0	(16,494,416)	(150,000)

#### 4. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	0	150,000	0	0	150,000

#### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額、除却額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	除却額	当期末残高
什器備品	180,150	180,149	0	1
合計	180,150	180,149	0	1

#### 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期末減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 県連補助金	一般社団法人 三重県法人会連合会	0	514,000	514,000	0	一般正味財産
助成金 受取全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合		250,000	250,000	0	一般正味財産
全法連助成金		0	5,204,300	5,204,300	0	指定正味財産
合計		0	5,968,300	5,968,300		

#### 7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	5,204,300
合計	5,204,300

#### 附属明細書

「基本財産」、「特定財産」及び「引当金」については、「財務諸表に対する注記」に記載されているため省略する。

# 監査報告書

一般社団法人 伊賀法人会  
会長 川口 佳秀 殿

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局等との意思疎通を図り、情報収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

更に、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

①事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和5年4月18日

一般社団法人 伊賀法人会

監事 梶本健太郎 ⑩

監事 峰八重子 ⑩

監事 玉置英治 ⑩

## 一般社団法人伊賀法人会 役員名簿(案)

	役職名	氏名	法人名	〒	住所
1	理事	川口佳秀	川口栄蔵(株)	518-0445	名張市瀬古口455-6
2		松原克文	松新木材(株)	518-0226	伊賀市阿保430-1
3		山本禎昭	上野電工(株)	518-0842	伊賀市上野桑町2219
4		滝川康夫	北伊勢上野信用金庫	518-0873	伊賀市上野丸之内38-4
5		辻本弘一	(株)辻本精工	518-0605	名張市八幡18
6		今井康之	(株)ミエ安全	518-0835	伊賀市緑ヶ丘南町2281-3
7		杉本安司	上野ガス(株)	518-0838	伊賀市上野茅町2706
8		寺田宏司	(医)寺田病院	518-0441	名張市夏見3260-1
9		保田耕三郎	小川整備(株)	518-0825	伊賀市小田町743-2
10		秋本隆繁	(株)秋本天産物	518-1326	伊賀市榎山3567-1
11		中谷幸雄	(株)亀井商事	518-0441	名張市夏見291
12		上田律子	マルソー上田(株)	518-0033	伊賀市大野木1408
13		尾登誠	上野商工会議所	518-0873	伊賀市上野丸之内500
14		北村諭	上野ハウス(株)	518-0835	伊賀市緑ヶ丘南町2332
15		永尾勉	永尾不動産(株)	518-0622	名張市桔梗が丘2-4-33
16		我山博章	名張商工会議所	518-0729	名張市南町822-2
17		高北和司	コーワ工業(株)	518-1145	伊賀市安場字長谷1730-31
18		道山洋子	(株)賀門	518-0869	伊賀市上野中町2993
19		池澤素直	上野印刷(株)	518-0823	伊賀市四十九町2110
20		奥谷和久	(株)寿被服	518-0846	伊賀市上野愛宕町1895-1
21		木宮康介	(株)木宮	518-0822	伊賀市間屋町22
22		垣内幸雄	社会医療法人 畿内会	518-0121	伊賀市上之庄2711-1
23		榑原良行	(株)サカキバラ	518-0022	伊賀市三田1157
24		谷武尚	(株)谷石材	518-0016	伊賀市山神31-7
25		野口徹	日本機械部品(株)	518-0809	伊賀市西明寺848-6
26		長谷川久美子	(株)長谷川鋳金	518-0112	伊賀市上林849-19
27		堀川紘一郎	(株)堀川商店	518-0841	伊賀市上野恵美須町1606
28		本城圭祐	伊賀越(株)	518-0822	伊賀市間屋町67
29		松井陽樹	(株)サンショク	518-0809	伊賀市西明寺2870
30		宮崎慶一	養肝漬宮崎屋(株)	518-0869	伊賀市上野中町3017
31		山森悟	山森電機設備(株)	518-0869	伊賀市上野中町2995
32		吉田妙子	(有)吉田経営ブレーン	518-0824	伊賀市守田町21-3
33		岡山幹治	(株)岡山工務店	518-1422	伊賀市平田384
34		赤井一彦	(株)赤井薬局	518-0703	名張市鴻之台3番町31
35		伊藤英次	(有)手づくり農園	518-0464	名張市赤目町柏原186-3
36		小川貴司	(株)赤目山水園	518-0464	名張市赤目町柏原1203
37		勝木祥文	(有)かつき	518-0441	名張市夏見301
38		上田昌司	オキツモ(株)	518-0751	名張市蔵持町芝出1109-7
39		亀山仁保	丸三急送(株)	518-0605	名張市八幡1300-65
40		菊山賢二	(株)丸栄建設	518-0722	名張市松崎町1440-1
41		杉本晃一	名張観光(株)	518-0613	名張市上小波田1393
42		田中保行	(株)田中屋	518-0726	名張市本町322
43		中野篤志	(株)大道建設	518-0722	名張市松崎町1428
44		西田哲也	(有)小木屋食品	518-0721	名張市朝日町1546
45		福田聡	(株)アドバンスコープ	518-0444	名張市箕曲中村18-2
46		森本宏	(有)森本自動車	518-0441	名張市夏見3229
1	監事	梶本健太郎	中外医薬生産(株)	518-0131	伊賀市ゆめが丘7-5-5
2		峰八重子	伊賀市商工会	519-1412	伊賀市下柘植723-1
3		玉置英治	(株)対泉閣	518-0469	名張市赤目町長坂682

## 令和5年度 事業計画

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

### I 令和5年度活動理念

当会では「法人会の理念」に則り、法人会活動の原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献するため、一体となって組織的な事業活動を展開します。

また、法人会活動の更なる活性化のために、会員確保及び会財政の健全化の対応に一層力を注ぎ、地域の発展と活気溢れ信頼される法人会の確立を目指すために、以下の基本方針に基づき諸施策に取り組みます。

### II 基本方針

#### 1 納税意識の向上と税知識の普及に資するための施策の推進

納税意識の向上と税知識の普及に資するための施策について、会員に対する普及活動はもとより、広く一般にも目を向けた活動の実施を講ずるものとし、税制関連の研修・講話等の充実を図るとともに、有益な資料を作成する等により会員及び非会員に対する適切な広報を実施する。

また、将来を担う小学校児童に対する租税教室の充実に努めるほか、「税を考える週間」への協賛事業を積極的に実施するとともに、税務当局との連絡協調を保ち、あらゆる機会を通じて納税者と税務当局の間の相互信頼・理解の醸成に努め、また、広く税知識の普及を通じて納税道義の高揚を図り、公正な税制と円滑な税務行政の執行に寄与する。

更に、e-Tax 普及のために、税務当局及び税務関連団体等とも連携しながら、電子申告の意義の重要性を訴え、役員企業並びに会員企業の更なる利用推進に努める。

#### 2 税制に関する調査研究と要望活動の推進

健全な納税団体として、中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正な税制確立のため、税制等の調査・研究を行い、会員に周知するとともに、税制（使途問題を含む）に関する会員の意見を集約し、その意見が税制に反映されるよう、関係機関に対し要望活動を展開する。

#### 3 研修の充実と研修支援活動の推進

法人会の基幹事業である税法・税務関係研修をはじめ、企業経営の健全化並びにその発展に資するために、多種多様な研修・セミナーの開催に積極的に努める。

開催に当たっては、会員等のニーズを的確に把握し、その内容が魅力あるものとなるよう十分検討する。

なお、会員企業に加えて一般にも対象を広げ公益性を高めるとともに、参加人員の増加に努める。また、企業を取り巻く経営環境を踏まえ、各種の経営支援事業を推進する。

#### 4 広報活動の推進

法人会の知名度向上、会員への会活動の周知、会員加入勧奨のための広報活動を充実させるとともに、広く一般に対しての税の啓発活動、経営支援活動、社会貢献活動の推進に努める。

ホームページや広報誌等の内容の充実を図り、特に、公益的な事業については、広報活動を積極的に推進する。

#### 5 社会貢献活動の推進

法人会は公益法人として社会からの信頼を得て、地域に密着した活動を展開することが求められ、民間活力による社会への貢献が重要な課題になることから、組織力を十分に活かし、積極的かつ継続的に社会貢献活動を実施する。

また、関連機関と協力して取り組むとともに、地域教育機関等との連携のもと租税教育を積極的に推進する。

## 6 関係外部機関との連絡協調

上野税務署などの税務関係諸官署及び伊賀青色申告会等の税務関係諸団体との連絡協調は、税に関する事業を基本とする法人会にとって欠かすことのできない重要なテーマであり、より一層密になるよう努める。

また、地域社会貢献活動の実施に当たっては、地方公共団体及び地域関係諸団体との協調に努める。

## 7 法人会体制の整備

時代に即した組織運営体制が望まれ、適切に対応することに配慮しつつ、諸規程・管理体制等所要の整備を行い、三重県法人会連合会及び他会との連携強化に努める。

また、ITを活用した新たな会員サービス事業の拡充、効率的な事務運営のためのシステム整備や個人情報管理の徹底を図る。

# Ⅲ 主な事業計画

## 実施事業

### 1 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業（継1）

#### 【事業の趣旨】

本会は、名古屋国税局より社団法人の許可を受け、平成元年7月の創設当時より、正しい税知識の普及、納税意識の高揚並びにすべての中小企業に相応しい税制確立のための提言活動を行っている。

また、地域企業に、より適正な申告と納税が行われるよう研修会や説明会、講習会、広報活動並びに税制提言活動を行い、税務行政が円滑に執行されることを目的として、国政の健全な運営の確保に資する事業を行う。

#### 【事業の内容】

##### 【1】税知識の普及を目的とする事業（継1：研修相談事業）

国税及び地方税に係る官公署等との連絡協調のもと、健全な納税者団体として研修会を通じて税知識の普及に努める。

#### (1) 税法・税務関係研修

##### <本 会>

##### イ 決算期別説明会

上野税務署法人課税担当官が講師となり、正しい決算処理及び税務申告の習得を目的として、年3回（6月、9月、3月）開催する。会員企業及び関係団体会員は無料、非会員は有料とし、ホームページ及び公式フェイスブックページ並びに関係機関広報誌等に掲載する方法で周知を図る。

##### ロ 税務研修会

上野税務署法人課税担当官を講師として、法人税、所得税、消費税及び相続税に関する改正情報や、源泉所得税に係る実務並びにe-Tax等の税務手続きに関する事項をテーマとして開催する。

また、令和3年度から税務署が開催しない年末調整説明会を、伊賀と名張にて各1回計2回開催する。

##### <青年部会>

① 上野税務署長・法人課税部門統括国税調査官を講師として、国税に関する研修会を開催する。

② 上野税務署担当官または税理士を講師として、税務研修会を開催する。

③ 伊賀間税会の共催により、上野税務署担当官を講師として、税務知識の向上に資する事項をテーマとして研修会を開催する。

##### <女性部会>

① 上野税務署長・法人課税部門統括国税調査官を講師として、国税に関する研修会を開



催する。

(2) 新設法人説明会

上野税務署主催で、上野税務署管内において新たに設立された全法人を対象に、税務上必要な申請・届出等の手続きをはじめ、事業の開始に際しての法人税法上の留意点等についての理解を促すことを目的として、4月に開催する。

本会は説明会の開催に当たり、会場の手配や受付等運営全般に係る形で協力する。

(3) ホームページ及び公式フェイスブックページ並びに広報誌による税情報の発信

<本 会>

各種研修会、説明会の開催状況を掲載するとともに、税に関する情報を掲載しており、国税庁ホームページへのリンクを行うことにより、適宜必要な税に関する情報を会員以外でも閲覧可能な方法により提供する。

また、会報誌「いが日和」として年2回（8月、1月）に1,300部発行、上野税務署管内の商工会や商工会議所窓口などに設置することで会員以外に向けた周知に努める。

<青年部会>

事業報告等をホームページ及び公式フェイスブックページに随時掲載し、会員並びに一般への周知に取り組む。

本会広報誌「いが日和」に青年部会だよりを掲載し、活動の詳細を報告する。

<女性部会>

事業報告等をホームページ及び公式フェイスブックページに随時掲載し、会員並びに一般への周知に取り組む。

本会広報誌「いが日和」に女性部会だよりを掲載し、活動の詳細を報告する。

【2】納税意識の高揚を目的とする事業（継1：租税教育事業）

国税庁の定める「税を考える週間（11/11～11/17）」においては、健全な納税者団体として税金の仕組みや税の使われ方を教育する租税教育事業を通じて納税意識の高揚に努め、税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、国政の健全な運営の確保に資することを目的とした事業を行う。

(1) 税金クイズ大会

<本会主催><青年部会主管>

一般参加型「税金クイズ大会」（主催：本会、主管：青年部会）を開催し、楽しみながら納税意識の高揚を図る事業の充実に努める。

また、税に関するチラシやグッズを製作及び配布することにより、納税意識の高揚を図る内容となるよう十分に検討して実施する。

(2) 伊賀・税ウォッチング

<青年部会>

上野税務署管内の小学生を対象に、夏休みを利用して税金活用施設見学ツアーを計画、実施する。

募集要項は伊賀市・名張市の広報、各ケーブルテレビ、チラシの配布、ホームページ及び公式フェイスブックページでの告知を行い、児童を広く公募する。

楽しみながら納税意識の高揚を図ることができる内容であること、次代を担う子供達に働くことの意義や楽しさを伝えることのできる内容となるよう計画実施する。

(3) 税に関する絵はがきコンクール

<女性部会>

上野税務署管内の全小学校児童6年生を対象に、夏休みの課題作品として募集活動を行い、絵はがきを描くことで楽しみながら納税意識の高揚を図ることができる内容とする。

また、優秀作品については表彰を行い、伊賀市・名張市内の諸施設において「税を考える週間」と確定申告期間に合わせ展示を行う。

#### (4) 租税教室

##### <青年部会>

上野税務署で行われる「租税教室講師養成講座」又は、青年部会独自の租税教室講師研修会に会員が参加し、管内の小学校において租税教室を実施する。

大事な事業であることから感染症にも対応するように工夫して、税金の種類、使われ方、その必要性を説くことにより、納税意識並びに労働意欲の向上と健全な社会の構築を目指す。

##### <女性部会>

上野税務署管内の小学低学年児童を対象に、オリジナル紙芝居による租税教室を開催する。

地域の特色を活かした「忍者衣裳」での上演で児童が関心を持てるよう工夫を凝らし、楽しみながら税の必要性を学ぶ授業を行うことで、納税意識の高揚を図ることとする。

また、コロナ禍においても対応できるように、紙芝居のDVDを2種類作成したことから、少人数においても開催する。

### 【3】税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（継1：税制提言事業）

#### (1) 税制改正提言事業

##### <本 会>

公益財団法人全国法人会総連合（全法連）においては、毎年、「法人会全国大会」を開催し、全国の中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な課税、税制及び税務に関する提言を行うため、全国各法人会会員から税制に関する意見要望を取りまとめ、税制改正の提言を決議し、法人会全国大会で発表後、関係機関等に対し要望活動を行っている。

10月18日、群馬県で開催予定の「法人会全国大会（群馬大会）」に参加し、発表された税制及び税務に関する提言書を、伊賀市・伊賀市議会、名張市・名張市議会に提出し、積極的な要望活動を実施する。

また、本会において会員を中心に税制に関する意見要望を取りまとめ、一般社団法人三重県法人会連合会（三重県連）を通じて全法連に上申する。

税制及び税務に関する提言は、すべての企業に関連した内容となっており、全法連では、決議された要望事項を有効なものとするため、国レベル、県連レベル、単位会（各法人会）レベルで関係機関等に対し要望する。

なお、税制及び税務に関する提言書については、本会及び全法連のホームページにおいて公開する。

#### (2) 全国青年の集い（第37回法人会全国青年の集い「山形大会」）

##### <青年部会>

全国の青年経営者が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を、11月10日、山形県山形市において全法連の主催で行う。

特に近年は「税のオピニオンリーダー」としての自覚のもと、全国の青年部会が足並みをそろえて「租税教育事業」の新たな発展を図るために、全国からエントリーされた活動事例発表を通じ「租税教育事業」の新たな発展を図るための場が設けられるため、積極的に参加するものとし、この大会で学んだノウハウや問題点を今後の事業に活かすこととする。

意見交換及び討論によりまとめられた内容は、ホームページに掲載し、法人会の存在意義を広く地域社会に知らしめながら、租税教育などの公益的な事業を、これまで以上に主

体的に実施するよう努める。

(3) 全国女性フォーラム（第17回全国女性フォーラム「愛媛大会」）

＜女性部会＞

この事業は全法連主催により、4月13日、愛媛県松山市にて開催予定で、全国の女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等に寄与するための情報交換、意見交換並びに記念講演会が行われる。

特に女性部会は多様化する法人会事業の担い手として大きな役割を有しており、女性の視点に立った租税教育等の事例発表から、そのノウハウや課題点を学び取り、今後の事業に活かすよう努める。

意見交換及び討論によりまとめられた内容は、ホームページに掲載し、法人会の存在意義を広く地域社会に知らしめながら、租税教育などの公益的な事業を、これまで以上に主体的に実施するよう努める。

(4) 一般社団法人三重県法人会連合会運営研究会

県内の8単位会の本会会員が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに発表、討論を行う。

当該事業は、一般社団法人三重県法人会連合会が主催し、県下の8単位会が4年に一度の持ち回りで主管し開催する。

令和5年度、運営研究会の開催はない。しかし、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で東海法人会連合会大会を、3月8日、愛知県連担当で名古屋市において開催する予定であり、参加予定である。

(5) 一般社団法人三重県法人会連合会青年部会連絡協議会

三重県内の8単位会の青年部会員が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を行う。

特に各法人会が展開する事業の担い手として「法人会活動を活性化するために青年部会に求められるもの」を毎回のテーマに開催。

意見交換及び討論により取りまとめられた内容はホームページに掲載し周知する。

また記念講演会では主管単位会のホームページに掲載要領等を掲載し、非会員にも参加を呼び掛けている。

この事業は、三重県連が主催し、各単位会が持ち回りで主管し隔年で開催、令和5年度については、当会が担当である。

更に、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で東海大会を開催し、広く情報交換、意見交換並びに討論を行う。

(6) 一般社団法人三重県法人会連合会女性部会連絡協議会

三重県内の8単位会の女性部会員が集い、税制・財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を行う。

特に各法人会が展開する事業の担い手として「法人会活動を活性化するために女性部会に求められるもの」を毎回のテーマに開催。

意見交換及び討論により取りまとめられた内容はホームページに掲載し周知する。

また記念講演会では主管単位会のホームページに掲載要領等を掲載し、非会員にも参加を呼び掛けている。

この事業は、三重県連が主催し、各単位会が持ち回りで主管し隔年で開催、令和5年度の開催はない。

更に、三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で女性部会連絡協議会を開催し、広く情報交換、意見交換並びに討論を行う。

2 地域の経済社会環境の整備改善等を図るための事業（継2）

【事業の趣旨】

法人会では、地域に根ざす法人会の活動の重要な柱の1つとして、平成4年から「企業経営及び社会の健全な発展に貢献」することを基本的指針に掲げ活動を行う。

そして、平成8年より全国の法人会が各地域において社会貢献事業を積極的に行うことになり、本会も、主に上野税務署管内の地域企業の経営に役立つ研修会を通じた「地域企業の健全な発展に資する事業」を実施し、また、中小企業単独では難しい企業の社会的責任（CSR）を果たすため、団体としての組織力を活用し、「地域社会への貢献を目的とする事業」を行う。

#### 【事業の内容】

##### 【1】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：経営支援事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域経済の活性化を図るために、地域企業の経営に役立つ会計、経営、労務、法務など必要なテーマを選定し、研修会を行うことで地域企業の健全な発展に資する事業を行う。

なお、これらの研修会等の案内は、ホームページや公式フェイスブックページに掲示し会員以外の参加も有料で可能とする。

##### (1) 経営勉強会

###### ＜本 会＞

総会に先立ち、無料公開事業として講演会を開催する。

###### ＜青年部会＞

##### ① 税務研修会（伊賀間税会との共催）

毎年改正される税制について学び、それを経営に活かす方法などをテーマに勉強会を開催する。会員は無料、非会員は有料とし、ホームページ及び公式フェイスブックページ並びに関係機関広報誌等に掲載する方法で周知を図ることとする。

##### ② 経営勉強会

外部から専門知識を有する講師を招き、企業を経営するにあたって知っておくべき知識の習得を目指す。

無料公開事業として広く一般にも開放し、地域企業の健全な発展と地域住民への啓発活動につなげることを目的とする。

##### ③ 新春講演会

新年を迎えるに当たり、会員同士の交流及び一般公開の講演会等を企画し、新年にふさわしい事業とする。

###### ＜女性部会＞

新年を迎えるに当たり、会員同士の交流及び一般公開の講演会等を企画し、新年にふさわしい講演会を開催する。

##### 【2】地域企業の健全な発展に資する事業（継2：社会貢献事業）

本会が存する上野税務署管内を中心とした地域社会への貢献を図るために、地域住民を対象として地域企業の健全な発展に資する事業に積極的に取り組む。

##### (1) 使用済み切手及び未使用タオル収集

###### ＜女性部会＞

主に、本会会員を対象として、使用済み切手と未使用タオルの寄付を募り、(公社)日本キリスト教海外医療協力会や地域の社会福祉施設等に寄贈し、社会福祉活動の充実を図る。

#### IV その他事業等

##### 1 会員の福利厚生等に資する事業（他1）

###### 【事業の趣旨】

企業が安定して発展することを目的として、会員企業が経営者及びその従業員のリスクをカバーするための福利厚生制度としての保険契約の提供に係る事業を行っていることから、企業の資金面

の安定化のために融資の円滑化のための事業を行う。

#### 【事業の内容】

##### (1) 経営者大型総合保障制度の普及・推進

当該制度は、経営者や従業員の病気・事故による死亡、高度障害、入院等、国内外を問わず保障する全法連の制度であり、本会では地域企業の福利厚生制度の充実と経営安定化のため、普及・推進に努める。

##### (2) 任意労災全プランの普及・推進

当制度は、政府労災保険の上乗せ保障制度で、労災認定を待たずに仕事や通勤途中の事故による傷害に対応する全法連の制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努める。

##### (3) がん保険制度の普及・推進

本会は地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため、全法連のがん保険制度の普及・推進に努める。

##### (4) 医療保険の普及・推進

当制度は、医療技術の発展に伴う治療費の高額化に対応するために、病気や怪我による入院の保障を図るための制度であり、本会では地域企業の経営安定化のための普及・推進に努める。

##### (5) 生活習慣病検診

当該制度は会員企業の経営者、従業員、家族を対象として健康な日々を送るため、公益財団法人全日本労働福祉協会三重県支部による生活習慣病検診を実施する。

本会では会員企業の福利厚生制度の充実のため普及・推進に努める。

##### (6) 貸倒保障制度（取引信用保険）の普及・推進

当該制度は、会員企業の取引先の法的な倒産、もしくは、遅延の発生等により売掛債権が回収できなくなった場合、会員企業が被る損害の一定部分をカバーする三重県連の制度で、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のための普及・推進に努める。

##### (7) 提携ローン（案内・周知）の普及・推進

当該制度は、北伊勢上野信用金庫（地域活性化連携ローン「力」）、株式会社百五銀行（百五ビジネスローン「まねき猫」法人型）に借入を希望する会員が利用することができる。

また、北伊勢上野信用金庫及び株式会社百五銀行に対して「会員証明書」を発行することにより、融資事務手数料が有利となるため、本会では、地域企業の経営の安定化のため普及・推進に努める。

## 2 会員の交流に資するための事業（他2）

#### 【事業の趣旨】

多業種で構成された会員のため、様々な情報交換等の交流に資するための事業を行う。

#### 【事業の内容】

##### 【1】会員増強事業（他2：会員増強事業）

##### (1) 情報交換会

総会終了後、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に開催する。

<本 会>

5月17日、ヒルホテルサンピア伊賀において開催の令和5年度通常総会後に開催する。

(2) 新年懇談会

新年を迎えるに当たり青年部会及び女性部会の会員が交流することを目的に開催する。

<青年部会>

1月、会員同士の交流を深めることを目的に新春事業後に懇談会を開催する。

<女性部会>

1月、会員同士の交流を深めることを目的に新春事業後に懇談会を開催する。

(3) 役員懇談会

<本 会>

本会の運営に携わっている理事及び監事が、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的に、理事会後開催する。

【2】会員支援事業（他2：会員支援事業）

(1) 施設等見学会

<女性部会>

バス等を利用し施設等の見学会を行い、車中では税金クイズを実施し、税に関する知識を深めるとともに参加者の交流を深めることを目的に開催する。

(2) スポーツ交流会

ボウリング等のスポーツを通じて、参加者の交流と伊賀青色申告会との交流を深めることを目的に開催する。

<本 会>

平成28年起ち上げたゴルフ同好会は会員数が100名を超え、大変有意義であったことから、本年度も引き続き、会員相互の交流を深めることを目的に交流ゴルフコンペを開催する。

<青年部会>

① 合同ボウリング大会

9月、上野税務署、伊賀青色申告会青年部、(一社)伊賀法人会女性部会との交流を深めることを目的に、合同ボウリング大会を開催する。

② 交流ゴルフコンペ

会員相互の交流を深めることを目的に本会ゴルフ同好会への参加及び部会単独でコンペを開催する。

③ 合同ソフトボール大会

伊賀青色申告会青年部主催のソフトボール大会に参加し、納税協力団体として更に交流を深め、協同一致して取り組む。

(3) 親子交流会（部会員交流会）

<青年部会>

本会会員を対象として、会員相互の交流を深めることを目的に実施する。

## 収支予算書 (損益ベース)

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	番号	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部	1			
1. 経常増減の部	2			
(1) 経常収益	3			
基本財産運用益	4	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	5	1,000	1,000	0
受取会費	6	6,544,000	6,748,000	-204,000
正会員受取会費	7	6,500,000	6,700,000	-200,000
賛助会員受取会費	8	44,000	48,000	-4,000
事業収益	9	2,445,000	2,244,000	201,000
研修事業収益	10	2,000	2,000	0
広報事業収益	11	80,000	80,000	0
福利厚生事業収益	12	0	10,000	-10,000
会員親睦事業収益	13	2,353,000	2,152,000	201,000
税制提言事業収益	14	10,000	0	10,000
受取補助金等	15	5,916,200	6,214,300	-298,100
受取県連補助金	16	464,000	760,000	-296,000
受取全法連助成金	17	5,452,200	5,454,300	-2,100
受取負担金	18	434,000	455,000	-21,000
受取負担金	19	20,000	20,000	0
青年・女性部会受取負担金	20	414,000	435,000	-21,000
雑収益	21	508,626	255,636	252,990
雑収益	22	508,626	255,636	252,990
経常収益計	23	15,848,826	15,917,936	-69,110
(2) 経常費用	24			
事業費	25	14,719,320	12,958,476	1,760,844
役員報酬	26	0	0	0
給料手当	27	4,976,000	3,948,300	1,027,700
退職給付費用	28	0	0	0
福利厚生費	29	312,800	231,119	81,681
事務委託費	30	30,800	32,000	-1,200
会議費	31	2,307,500	2,288,575	18,925
旅費交通費	32	1,519,230	1,548,000	-28,770
通信運搬費	33	640,600	624,201	16,399
減価償却費	34	0	0	0
消耗品費	35	824,846	900,810	-75,964
修繕費	36	0	0	0
印刷製本費	37	574,000	549,470	24,530
光熱水料費	38	92,000	41,730	50,270
賃借料	39	459,360	368,637	90,723
保険料	40	41,935	46,146	-4,211
諸謝金	41	1,174,714	612,077	562,637
租税公課	42	0	0	0
諸会費	43	0	0	0
支払負担金	44	657,600	876,900	-219,300
委託費	45	52,580	22,000	30,580
会場費	46	399,600	239,600	160,000
広告宣伝費	47	40,612	142,500	-101,888
リース料	48	168,576	135,282	33,294
事務所管理費	49	275,616	221,182	54,434
支払手数料	50	155,900	125,340	30,560
雑費	51	15,051	4,607	10,444

(単位:円)

科 目	番号	予算額	前年度予算額	増 減
管理費	52	2,504,822	3,855,211	-1,350,389
役員報酬	53	0	0	0
給料手当	54	1,244,000	2,201,700	-957,700
退職給付費用	55	0	0	0
福利厚生費	56	78,200	128,881	-50,681
会議費	57	200,500	199,500	1,000
旅費交通費	58	129,440	172,360	-42,920
通信運搬費	59	150,550	185,758	-35,208
減価償却費	60	0	0	0
消耗品費	61	30,860	91,070	-60,210
修繕費	62	0	0	0
印刷製本費	63	6,000	12,530	-6,530
光熱水料費	64	23,000	23,270	-270
賃借料	65	114,840	205,564	-90,724
保険料	66	7,834	14,022	-6,188
諸謝金	67	0	0	0
租税公課	68	10,000	0	10,000
諸会費	69	180,000	180,000	0
支払負担金	70	11,400	52,000	-40,600
会場費	71	51,600	0	51,600
渉外慶弔費	72	30,000	30,000	0
表彰費	73	55,000	60,000	-5,000
リース料	74	42,144	75,438	-33,294
事務所管理費	75	68,904	123,338	-54,434
支払手数料	76	70,550	99,780	-29,230
経常費用計	77	17,224,142	16,813,687	410,455
当期経常増減額	78	-1,375,316	-895,751	-479,565
2. 経常外増減の部	79			
(1) 経常外収益	80			
経常外収益計	81	0	0	0
(2) 経常外費用	82			
経常外費用計	83	0	0	0
当期経常外増減額	84	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	85	-1,375,316	-895,751	-479,565
法人税住民税及び事業税	86	0	0	0
当期一般正味財産増減額	87	-1,375,316	-895,751	-479,565
一般正味財産期首残高	88	0	0	0
一般正味財産期末残高	89	-1,375,316	-895,751	-479,565
II 指定正味財産増減の部	90			
受取補助金等	91	5,202,200	5,222,000	-19,800
受取全法連助成金	92	5,202,200	5,222,000	-19,800
一般正味財産への振替額	93	-5,202,200	-5,222,000	19,800
一般正味財産への振替額	94	-5,202,200	-5,222,000	19,800
当期指定正味財産増減額	95	0	0	0
指定正味財産期首残高	96	0	0	0
指定正味財産期末残高	97	0	0	0
IV 正味財産期末残高	98	-1,375,316	-895,751	-479,565



# 収支予算書内訳表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計	
	継1	継2	共通	小 計	他1	他2	小 計			
I 一般正味財産増減の部	1									
1. 経常増減の部	2									
(1) 経常収益	3									
基本財産運用益	4	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	
基本財産受取利息	5	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	
受取会費	6	0	0	0	0	3,272,000	3,272,000	3,272,000	6,544,000	
正会員受取会費	7	0	0	0	0	3,250,000	3,250,000	3,250,000	6,500,000	
賛助会員受取会費	8	0	0	0	0	22,000	22,000	22,000	44,000	
事業収益	9	92,000	0	0	92,000	2,353,000	2,353,000	0	2,445,000	
研修事業収益	10	2,000	0	0	2,000	0	0	0	2,000	
広報事業収益	11	80,000	0	0	80,000	0	0	0	80,000	
福利厚生事業収益	12	0	0	0	0	0	0	0	0	
会員懇談事業収益	13	0	0	0	0	2,353,000	2,353,000	0	2,353,000	
税制提言事業収益	14	10,000	0	0	10,000	0	0	0	10,000	
受取補助金等	15	0	0	5,202,200	5,202,200	0	100,000	100,000	614,000	5,916,200
受取県連補助金	16	0	0	0	0	0	100,000	100,000	364,000	464,000
受取全法連助成金	17	0	0	5,202,200	5,202,200	0	0	0	250,000	5,452,200
受取負担金	18	20,000	0	0	20,000	0	414,000	414,000	0	434,000
受取負担金	19	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	20,000
青年・女性部会受取負担金	20	0	0	0	0	0	414,000	414,000	0	414,000
雑収益	21	0	0	0	0	0	50,000	50,000	458,626	508,626
雑収益	22	0	0	0	0	0	50,000	50,000	458,626	508,626
経常収益計	23	112,000	0	5,202,200	5,314,200	0	6,189,000	6,189,000	4,345,626	15,848,826
(2) 経常費用	24									
事業費	25	6,065,931	3,395,493	0	9,461,424	0	5,257,896	5,257,896		14,719,320
役員報酬	26	0	0	0	0	0	0	0		0
給料手当	27	2,488,000	1,244,000	0	3,732,000	0	1,244,000	1,244,000		4,976,000
退職給付費用	28	0	0	0	0	0	0	0		0
福利厚生費	29	156,400	78,200	0	234,600	0	78,200	78,200		312,800
事務委託費	30	30,800	0	0	30,800	0	0	0		30,800
会議費	31	127,500	25,000	0	152,500	0	2,155,000	2,155,000		2,307,500
旅費交通費	32	930,280	130,600	0	1,060,880	0	458,350	458,350		1,519,230
通信運搬費	33	562,800	38,400	0	601,200	0	39,400	39,400		640,600
減価償却費	34	0	0	0	0	0	0	0		0
消耗品費	35	322,736	37,200	0	359,936	0	464,910	464,910		824,846
印刷製本費	36	537,000	31,000	0	568,000	0	6,000	6,000		574,000
光熱水料費	37	46,000	23,000	0	69,000	0	23,000	23,000		92,000
貸借料	38	229,680	114,840	0	344,520	0	114,840	114,840		459,360
保険料	39	20,667	7,834	0	28,501	0	13,434	13,434		41,935
諸謝金	40	0	1,141,651	0	1,141,651	0	33,063	33,063		1,174,714
租税公課	41	0	0	0	0	0	0	0		0
諸会費	42	0	0	0	0	0	0	0		0
支払負担金	43	208,800	11,400	0	220,200	0	437,400	437,400		657,600
委託費	44	52,580	0	0	52,580	0	0	0		52,580
会場費	45	12,600	348,000	0	360,600	0	39,000	39,000		399,600
広告宣伝費	46	40,612	0	0	40,612	0	0	0		40,612
リース料	47	84,288	42,144	0	126,432	0	42,144	42,144		168,576
事務所管理費	48	137,808	68,904	0	206,712	0	68,904	68,904		275,616
支払手数料	49	77,380	38,320	0	115,700	0	40,200	40,200		155,900
雑費	50	0	15,000	0	15,000	0	51	51		15,051

(単位:円)

科 目	実施事業等会計				その他会計			法人会計	合 計	
	継1	継2	共通	小 計	他1	他1	小 計			
管理費	51							2,504,822	2,504,822	
役員報酬	52							0	0	
給料手当	53							1,244,000	1,244,000	
退職給付費用	54							0	0	
福利厚生費	55							78,200	78,200	
会議費	56							200,500	200,500	
旅費交通費	57							129,440	129,440	
通信運搬費	58							150,550	150,550	
減価償却費	59							0	0	
消耗品費	60							30,860	30,860	
印刷製本費	61							6,000	6,000	
光熱水料費	62							23,000	23,000	
賃借料	63							114,840	114,840	
保険料	64							7,834	7,834	
諸謝金	65							0	0	
租税公課	66							10,000	10,000	
諸会費	67							180,000	180,000	
支払負担金	68							11,400	11,400	
会場費	69							51,600	51,600	
渉外慶弔費	70							30,000	30,000	
表彰費	71							55,000	55,000	
リース料	72							42,144	42,144	
事務所管理費	73							68,904	68,904	
支払手数料	74							70,550	70,550	
経常費用計	75	6,065,931	3,395,493	0	9,461,424	0	5,257,896	5,257,896	2,504,822	17,224,142
評価損益等調整前当期経常増減額	76	-5,953,931	-3,395,493	5,202,200	-4,147,224	0	931,104	931,104	1,840,804	-1,375,316
評価損益等計	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	78	-5,953,931	-3,395,493	5,202,200	-4,147,224	0	931,104	931,104	1,840,804	-1,375,316
2. 経常外増減の部	79									
(1) 経常外収益	80									
経常外収益計	81	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	82									
経常外費用計	83	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	84	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	85	-5,953,931	-3,395,493	5,202,200	-4,147,224	0	931,104	931,104	1,840,804	-1,375,316
法人税住民税及び事業税	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	87	-5,953,931	-3,395,493	5,202,200	-4,147,224	0	931,104	931,104	1,840,804	-1,375,316
一般正味財産期首残高	88	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	89	-5,953,931	-3,395,493	5,202,200	-4,147,224	0	931,104	931,104	1,840,804	-1,375,316
II 指定正味財産増減の部	90									
受取金法連助成金	91			5,202,200	5,202,200					5,202,200
一般正味財産への振替額	92			-5,202,200	-5,202,200					-5,202,200
当期指定正味財産増減額	93	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	94	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	96	-5,953,931	-3,395,493	5,202,200	-4,147,224	0	931,104	931,104	1,840,804	-1,375,316

## 受賞者名簿

### ◆退任役員感謝状

理 事	辻本	俊志	様	株式会社大道建設
理 事	道山	浩二	様	株式会社賀門
理 事	三村	昇	様	余野部建材株式会社
理 事	宮崎	秀生	様	株式会社伊勢丈

### ◆役員功労者表彰

理 事	谷	武尚	様	株式会社谷石材
-----	---	----	---	---------